

4月1日(月)から スプレー缶の出し方が変わります!!

穴開けが不要

スプレー缶は中身を使い切り、穴を開けずに出してください
※中身の残っているスプレー缶は奥富環境センターへ直接持ち込んでください



全てのスプレー缶が「びん・缶・乾電池」の日に

油類やペンキのスプレー缶は「もやさないごみ」から「びん・缶・乾電池(資源)」の日に変わります



出す時は、スプレー缶のみを1つの袋で

ふたやキャップを外したスプレー缶のみを1つの袋にまとめてください。びん・缶・乾電池とは別の袋で出してください



ごみ出しのルールを守らないと、火災事故につながる可能性があります!

モバイルバッテリーなどのリチウムイオン電池をはじめ、中身の残ったスプレー缶やライターなどは、収集時や処理過程で爆発・発火する危険性があります。爆発などの火災事故は、収集車や処理施設を破損させるばかりでなく、収集業者や周りに居合わせた人が危険にさらされる恐れがあります。



注意が必要なもの

- モバイルバッテリー
- 電子・加熱式たばこ、電動アシスト自転車や掃除機のバッテリー
- 中身の残ったスプレー缶 など



取り外しが可能な小型電化製品のバッテリーは…

- 1 販売店などのメーカー回収を利用する
- 2 乾電池と同じ袋に入れて「びん・缶・乾電池」の日に出す
- 3 奥富環境センターへ直接持ち込む



その他のごみの分別は、「狭山市ごみ分別アプリ」や「生活ごみの分け方・出し方」をご確認ください。



Android用



iOS用